

年 月 日

特定非営利活動法人ブレンヒューマニティー
 理事長 能島 裕介様

団体名	被災児童支援サークル たんぽぽ
代表者職氏名	代表 山田 一郎 印

助成金交付申請書

貴法人「新潟県中越地震学生団体等支援助成金要綱」に基づき、助成金の交付を受けたいので、下記の通り申請します。

フリガナ	ヒサジドウシエンガクサークル たんぽぽ							
団体名	被災児童支援サークル たんぽぽ							
代表者	フリガナ	タケヨシ	フリガナ	ヤマダ 一郎				
	役職	代表	氏名	山田 一郎				
	学校名	新潟中越大学経済学部			学年	1年		
この助成金の 申請担当者	フリガナ	カキイ	フリガナ	スズキ 花子				
	役職	会計	氏名	鈴木 花子				
代表者と同じ場合は、下に チェックを入れ、連絡先のみ を記入して下さい。 代表者と同じ	学校名	新潟中越大学文学部			学年	2年		
	連絡先	090-1234-5678			<small>携帯電話等、日中に連絡がとれる電話番号を記入して下さい。</small>			
団体所在地	〒947-8888 新潟県小千谷市本町1-1-105 代表者自宅 大学内 その他()							
電話番号	0258-12-345			事務所	自宅(代表者 担当者)			
F A X 番号	0258-12-3456			事務所	自宅(代表者 担当者)			
電子メール	tannpopo@popo.or.jp							
ホームページ	http://www.tanpopo/popoo.or.jp							
設立年月日	2005年5月5日			設立時期	中越地震前 中越地震後			
メンバー数	25人	メンバー構成	高校生以下	2人	大学生 大学院生	18人	それ以外	5人
		メンバー居住地	中越地震 被災地内	20人	被災地外 新潟県内	5人	県外	0人
団体設立の経緯（団体が設立されたきっかけや設立趣旨など）								
<p>2004年に発生した新潟県中越地震で被害を受けた子どもたちを支援しようと、現代表の山田が新潟中越大学の学生たちに呼びかけて、このサークルは設立された。山田はもともと子どもにはあまり関心がなかったが、テレビで仮設住宅で生活する子どもの様子を見て、この活動を始めようと思い立った。当初はメンバーも4名ほどの小さなサークルで、仮設住宅に訪問し、子どもたちに勉強を教えたり、遊び相手になるような活動をしていたが、徐々にその輪も広がり、現在では20名以上のメンバーが集まっている。</p> <p>また、活動が広がるにつれ。新潟中越大学の学生だけでなく、近隣の大学の学生や高校生、社会人にもその輪が広がっている。</p>								
団体の目的（団体が目指そうとしていることなど）								
<p>新潟県中越地震で被災した子どもたちに、大学生などが寄り添うことで、子どもたちの元気を取り戻し、将来的な被災地の復興に寄与したいと思っている。</p> <p>特に私たちが力を入れているのが、子どもたちの学びと遊びに関する支援である。子どもたちは、地震で大きなショックを受けているが、将来、自立した大人となるためには、一定の学力を身につけたり、また遊びのなかで創造性を身につけることが必要だと考えている。</p> <p>私たちは、子どもたちに比較的年齢に近い学生が活動しているため、より子どもたちの視点に立った、活動を行うことができていると思っている。</p>								

